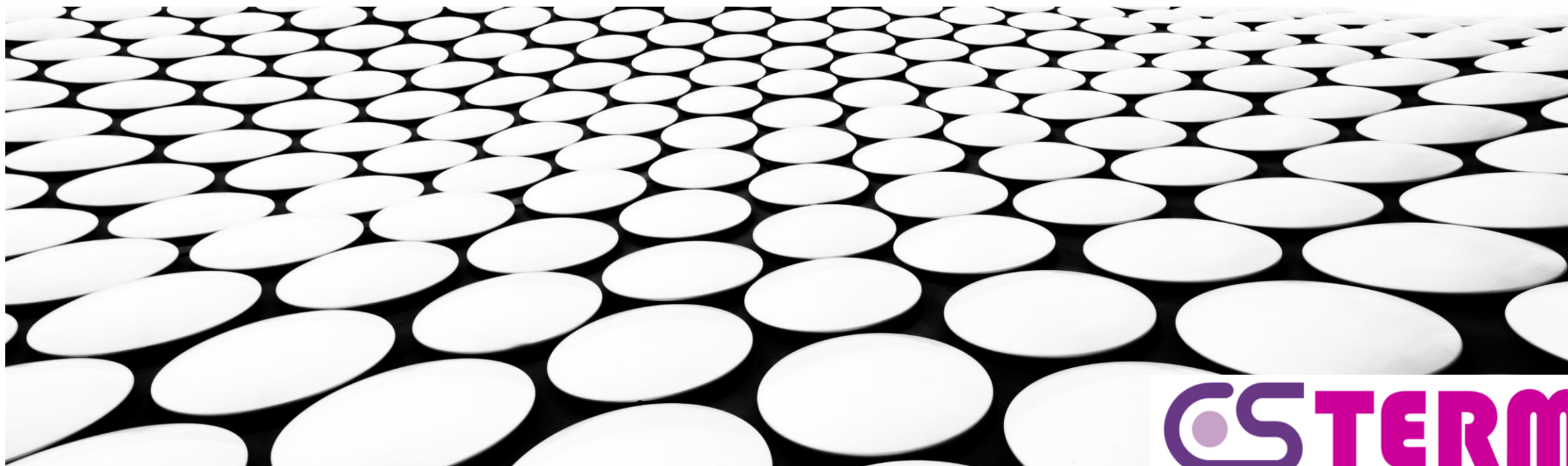


SSCW を利用した細胞培養をされる方への ワンポイントアドバイス

SSCW: SMART SURFACE CULTURE WARE



CSTERM

一般社団法人細胞シート再生医療推進機構 (CSTERM)

基材表面に温度応答性があるため、培養操作時の温度管理にはご注意ください、宜しくお願い申し上げます。

【細胞播種前】

- ・あらかじめSSCW培養皿へ培地を入れ、少なくとも30分程度CO₂インキュベーターで37°Cにプレ・インキュベートしてください。

【細胞播種時】

- ・培地の入ったSSCW培養皿の中へ、37°Cの細胞懸濁液を加えてください。
その際培養皿を冷却しないように、細胞播種操作は少量枚数(2-4枚)ずつインキュベーターから取り出して行ってください。

【細胞観察時】

- ・顕微鏡観察は、なるべく早く作業し、温度を下げないようにしてください。
保温プレートのご使用、もしくは、観察用と培養用でDishを分けられることをお勧め致します。

【培地交換時】

- ・あらかじめ交換する培地を37°Cに温め、静かに(培地を基材壁に伝わらずように)培地交換してください。
- ・SSCW培養皿を冷却しないように、細胞播種操作は少量枚数(2~4枚)をインキュベーターから取り出して行ってください。

【細胞剥離時】

- ・20°C恒温槽のご使用をお勧め致します。恒温槽をお持ちでない場合、クリーンベンチ内で放置する方法、もしくは、培養皿ごと5分程度冷蔵庫内へ入れ(冷蔵庫の中に長時間放置することはお避けください。)、その後クリーンベンチ内で放置する方法をお試し頂くようにお勧め致します。
- ・剥離の際必要に応じピペッティング(ピペットを使い培地を出入れする操作)操作を併用し、剥離を加速することも可能です。